

スポーツ協会が活躍選手や団体表彰【白糠】

【白糠】町スポーツ協会（富田忠行会長）の２０２３年度第２６回表彰式が２月２５日、町社会福祉センターで開かれ、各大会で活躍した選手や団体に賞状とメダルが贈られた。同表彰は、スポーツで好成績を収めた選手や、スポーツ振興に寄与した個人や団体をたたえようと毎年実施している。（森崎博史）

今年度の最優秀賞（個人）は第４２回道中学生バドミントン競技選手権大会男子ダブルスで優勝した青木一馬さん（ＣＢＢＣ白糠・白糠学園７年）と松下一誠さん（同・同）。

優秀賞（個人）は２０２３年度道中学校体育大会陸上男子８００ｍ３位の朝井亮牙さん（白糠陸上スポーツ少年団・庶路学園９年）、同大会の柔道男子６０㎏級３位の井嶋行誠さん（白糠柔道スポーツ少年団・白糠学園９年）と同８１㎏級３位の佐々木四季さん（同・同）。第４２回道中学生新人バドミントン選手権大会女子団体準優勝の木下晴楽さん（ノーススタージュニア釧路・庶路学園８年）、同大会男子シングルス準優勝の押久保太智さん（ＣＢＢＣ白糠・白糠学園７年）、同３位の内山涉夢さん（同・同）、第２２回道小学生地区対抗バドミントン選手権大会３位の五十嵐悠真さん（白糠バドミントンスポーツ少年団・白糠学園６年）。

優秀賞（団体）は第７５回道高等学校バドミントン選手権大会３位の白糠高校バドミントン部、第４２回道中学生新人バドミントン競技選手権大会準優勝のＣＢＢＣ白糠、第２９回道小学生バレーボール大会混合の部３位の庶路ピクトリースポーツ少年団。奨励賞は７個人、１団体。

表彰式では、同協会の坂本勝雄副会長が「スポーツを通じた仲間、家族、そして町民が一丸となって取り組み、これからも感動を与えてくれることを応援していく」と受賞者に賞状を手渡した。受賞者を代表して松下さんが「大変名誉な賞をいただけてうれしい。私たちは、これからも日々努力し、全力で目標に向かって挑戦していきます。これからも応援よろしくお願いします」と謝辞を述べた。

奨励賞受賞者は次の通り。

▽個人 上野紫衣（白糠柔道スポーツ少年団・白糠学園９年）、朝井郷牙（白糠陸上スポーツ少年団・庶路学園８年）、渡邊心暖（同・白糠学園８年）、朝井冨郁（同・庶路学園５年）田中悠晴（白糠バドミントンスポーツ少年団・白糠学園４年）、廣橋咲良（白糠陸上スポーツ少年団・同）、安濃凛々菜（同・同３年）

▽団体 白糠柔道スポーツ少年団



[写真／表彰を受けた選手ら（白糠町役場提供）]